様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	福岡ベルエポック美容専門学校
設置者名	学校法人滋慶学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
衛生専門課程	美容師科	夜・通信	(新課程)7 単位 (旧課程)160 時間	7 単位	
	トータルビューティ科	夜・通信	(新課程)7 単位 (旧課程)8 単位	7 単位	
文化･教養専門課程	ヘアメイク科	夜・通信	(新課程)8 単位 (旧課程)8 時間	7 単位	
	ビューティ WEB クリエイター科	夜・通信	(新課程)12 単位 (旧課程)180 時間	7 単位	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	福岡ベルエポック美容専門学校
設置者名	学校法人滋慶学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	株式会社元役員	令和７年５月29日～令和10年度定時評議委員会開催時	職業人教育について、産業界の意見を反映させる。
非常勤	株式会社役員	令和７年５月29日～令和10年度定時評議委員会開催時	地元の名士としての観点から学校と地域との連携強化を図る。
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	福岡ベルエポック美容専門学校
設置者名	学校法人滋慶学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） 授業計画は、業界ニーズを把握した上で、卒業後３年後の到達目標（養成目的）と卒業時における到達目標（教育目標）を設定し、カリキュラム編成を行っている。年２回（5 月,10 月）開催される教育課程編成委員会の意見等を参考にし、毎年見直しを図っている。学生には授業計画を学生便覧にまとめて公表する。ホームページ上でも公表する。(4 月上旬に学生へ授業計画（シラバス）を配布・公表し当年度分のシラバスを HP 上に公表する) また、教科課程はもちろん、シラバスには学科・コース、必修選択の別、授業形態、年次、総時間（単位)、担当教員、開講区分、曜日・時間、授業の学習内容と心構え、到達目標、使用教科書・教材・参考書、授業外における学習、授業概要・回数、評価について、特記事項を記載している。 【時期について】 毎年、９月からカリキュラム構成検討を始めており、１０月～１１月にかけてカリキュラムプレゼンを行い授業科目の決定をしている。 実際の授業シラバスの作成は１２月～２月にかけて各授業の担当講師が作成し学科長が確定をする。	
授業計画書の公表方法	学校ホームページにて掲載 https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）
定期試験及び臨時試験(論文・レポートを含む)、平素の学習状況、出席状況の 3 要素で評価する。評価はＡ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ・Ｆで行い、Ｄ以上を合格とする。単位・履修の認定については卒業進級判定会議を開催し、審査の上、判定をする。
定期試験の方法は、筆記試験、口答試験、実技試験、論文あるいはレポートで行う。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）
評価は、定期試験及び臨時試験（論文・レポートを含む)、平素の学習状況、出席状況の３要素で評価します。評価は「Ａ～Ｆ」で行ない、Ｄ以上を合格とする。

評価分布の判断は「ＧＰＡ」制度を活用し、実施する。
点数 100～90 点＝Ａ評価 (GP=4.0)
点数 89～80 点＝B 評価 (GP=3.0)
点数 79～70 点＝C 評価 (GP=2.0)
点数 69～60 点＝D 評価 (GP=1.0)
点数 59 点以下＝F 評価 (GP=0.0)
※出席が 8 割（7 割）に満たない場合はＥ評価（特別補講を実施）

ＧＰＡ＝（当該科目の単位数×各授業で得たＧＰの合計）／（当該学期に評価を受けた各授業科目の単位数の合計）

客観的な指標の 算出方法の公表方法	学校ホームページにて掲載 https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
ディプロマポリシーにある建学の理念と４つの信頼や、各学科養成目的、教育目標に基づき、教育課程の定めるところにより、学年ごとに修了すべき教科目について、履修認定の要件として、美容師科においては該当教科科目の８割以上、トータルビューティ科、ヘアメイク科、ビューティ WEB クリエイター科においては７割以上を出席していること、試験に合格している者に対して該当教科目の修了を認定する。
学校長は前項の認定を行うために、学校長及び学校長が指名した者より構成される卒業進級判定会議を開催し、審査の上判定する。この場合、所定の教科課目及び所定の単位数または授業時間数を履修し、その成果が修了認定すべきものと認められる場合、卒業または進級認定をしなければならない。
１つのセメスター（学期）ごとに全科目 A～D までの評価を得た者は、必要単位数取得者となり、進級することができる。学年ごとに必修単位数を取得し、卒業時までに全科目を履修し、学校長が適当と認めた者は卒業となる。不合格科目（E 評価、F 評価）を有する者は以下の通りとする。不合格科目が１科目でもある者は、原則留年となる。
１年生は該当年次の３月末日、卒業年次生は卒業式の前日までに学費が完納されていない場合は、原則として進級、卒業を認めない。前項（１～４）について、トータルビューティ科、ヘアメイク科、ビューティ WEB クリエイター科は単位制のため、別に規定を定める。

卒業の認定に関する方針の公表方法	学校ホームページにて掲載 https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	福岡ベルエポック美容専門学校
設置者名	学校法人滋慶学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou
収支計算書又は損益計算書	https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou
財産目録	https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou
事業報告書	https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou
監事による監査報告（書）	https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
衛生	衛生専門課程	美容師科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	67 単位	12 単位	25 単位	30 単位	単位	単位

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
240 人	181 人	0 人	7 人	16 人	23 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照」
成績評価の基準・方法
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照 （4）前各号に掲げるもののほか、各校各学科が別に定める授業科目。
卒業・進級の認定基準
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） クラス担任制：有 個別相談・指導等の対応、長期欠席者への指導等の対応 保護者を含めた面談による指導（遠方の場合はオンラインも活用している）

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
61 人 （100%）	0 人 （0%）	56 人 （91.8%）	5 人 （8%）
（主な就職、業界等） 美容室、ヘアメイク事務所、アイラッシュサロン			
（就職指導内容） 求人案内、履歴書作成支援、就職模擬面接、学内企業説明会の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 国家資格・美容師免許（受験者 56 人 合格者 54 人）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
167 人	32 人	19.2%
（中途退学の主な理由） 進路変更、目的意識の低下、人間関係		
（中退防止・中退者支援のための取組） 中退防止：担任・学科長・スクールカウンセラーによるカウンセリング 中退者支援：グループ姉妹校への再入学、自校内学科への転科の実施		

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
衛生		衛生専門課程	トータルビューティ科		○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
２年	昼	63 単位	12 単位	51 単位	単位	単位	単位	

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160 人	126 人	0 人	2 人	15 人	17 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照」
成績評価の基準・方法
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照 （4）前各号に掲げるもののほか、各校各学科が別に定める授業科目。
卒業・進級の認定基準
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） クラス担任制：有 個別相談・指導等の対応、長期欠席者への指導等の対応 保護者を含めた面談による指導（遠方の場合はオンラインも活用している）

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
55 人 （100%）	0 人 （0%）	44 人 （80%）	11 人 （20%）
（主な就職、業界等） 化粧品企業（美容部員）、ネイルサロン、エステティックサロン、アパレル			
（就職指導内容） 求人案内、履歴書作成支援、就職模擬面接、学内企業説明会の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） ネイリスト技能検定試験 2 級（受験者 16 人 合格者 8 人） JESC 認定メイクアップアーティスト検定（受験者 55 人 合格者 51 人）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
121 人	13 人	10.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更、目的意識の低下、人間関係		
（中退防止・中退者支援のための取組） 中退防止：担任・学科長・スクールカウンセラーによるカウンセリング		

中退者支援：グループ姉妹校への再入学、自校内学科への転科の実施

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
文化・教養		文化・教養専門課程	ヘアメイク科		○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	69 単位	24 単位	45 単位	単位	単位	単位	

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160 人	152 人	0 人	3 人	11 人	14 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照」
成績評価の基準・方法
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照 （4）前各号に掲げるもののほか、各校各学科が別に定める授業科目。
卒業・進級の認定基準
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） クラス担任制：有 個別相談・指導等の対応、長期欠席者への指導等の対応 保護者を含めた面談による指導（遠方の場合はオンラインも活用している）

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
50 人 （100%）	0 人 （0%）	25 人 （50%）	25 人 （50%）
（主な就職、業界等） ヘアメイク事務所、フォトスタジオ、美容室、セットサロン			

（就職指導内容） 求人案内、履歴書作成支援、就職模擬面接、学内企業説明会の実施
（主な学修成果（資格・検定等）） JESC 認定メイクアップアーティスト検定（受験者数 81 人 合格者数 77 人） 山野流着付け初伝（受験者 83 人 合格者 83 人） 山野流着付け中伝（受験者 83 人 合格者 83 人） ネイル技能検定 3 級（受験者 75 人 合格者 69 人） JNA ジェルネイル技能検定中級（受験者 14 人 合格者 9 人）
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
138 人	9 人	6.5%
（中途退学の主な理由） 進路変更、目的意識の低下、人間関係		
（中退防止・中退者支援のための取組） 中退防止：担任・学科長・スクールカウンセラーによるカウンセリング 中退者支援：グループ姉妹校への再入学、自校内学科への転科の実施		

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
文化・教養		文化・教養専門課程	ビューティＷＥＢクリエイター科		○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
２年	昼	114 単位	0 単位	110 単位	4 単位	単位	単位	

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	8 人	0 人	2 人	6 人	8 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照」
成績評価の基準・方法
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照 （4）前各号に掲げるもののほか、各校各学科が別に定める授業科目。
卒業・進級の認定基準
様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） クラス担任制：有 個別相談・指導等の対応、長期欠席者への指導等の対応 保護者を含めた面談による指導（遠方の場合はオンラインも活用している）

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
8 人 （100%）	0 人 （0%）	3 人 （37.5%）	5 人 （62.5%）
（主な就職、業界等） WEB 業界・美容業界			
（就職指導内容） 求人案内、履歴書作成支援、就職模擬面接、学内企業説明会の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日本化粧品検定 2 級（受験者 8 人 合格者 4 人） WEB デザイン技能検定 3 級（受験者 8 人 合格者 4 人）			
（備考）（任意記載事項） 令和 8 年度より募集停止			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
19 人	3 人	15.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更、目的意識の低下、人間関係		

（中退防止・中退者支援のための取組）
中退防止：担任・学科長・スクールカウンセラーによるカウンセリング
中退者支援：グループ姉妹校への再入学、自校内学科への転科の実施

②学校単位の情報

ａ）「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
美容師科	100,000 円	800,000 円	350,000 円	
トータルビューティ科	100,000 円	780,000 円	350,000 円	
ヘアメイク科	100,000 円	780,000 円	350,000 円	
ブライダルヘアメイク科	100,000 円	780,000 円	350,000 円	
ビューティ WEB クリエイター科	100,000 円	780,000 円	350,000 円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己点検評価結果の公表方法

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）
前年度評価について、学校公式ホームページにて公開している。
https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou

第三者評価の基本方針（実施方法・体制）
※第三者評価未実施のため学校関係者評価委員会について記載

自己点検・自己評価結果について学校職員以外の関係者による評価を行うため、学校関係者評価委員会を置き、年 1 回以上委員会を開催する。評価委員会は、自己点検・自己評価結果の客観性・透明性を高め、学校運営の改善を目的としている。委員会は美容業界代表 2 名及び卒業生代表、地域代表、高等学校代表、保護者代表の 6 名で構成される。
委員会では、自己点検・自己評価に基づき、「教育理念・目標・育成人材」「学校運営」「教育活動」「学修成果」「学生支援」「教育環境」「学生の募集と受入れ」「財務」「法令等の順守」「社会貢献・地域貢献」について評価を頂き、常務理事をはじめ、学校長、運営本部長、事務局長、教務部長、学科長等で共有し、学校長を責任者となり教務部長を中心に翌年度のカリキュラムを作成時に全スタッフに周知して、多岐に渡る学校運営の改善に努める。また、評価結果はホームページで公開し、学校の利害関係者の学校運営への理解促進や連携協力による学校運営の改善にも努める。

第三者評価の委員
※第三者評価未実施のため学校関係者評価委員会について記載

所属	任期	種別
美容系サロン 取締役	2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日	業界関係者

ヘアメイク科 卒業生	2026年4月1日～2027年3月31日	卒業生
高等学校 校長	2026年4月1日～2027年3月31日	高等学校関係者
自治協議会 委員長	2026年4月1日～2027年3月31日	地域関係者
美容系サロン 執行役員	2026年4月1日～2027年3月31日	企業関係者
トータルビューティ科保護者	2026年4月1日～2027年3月31日	保護者
第三者評価結果の公表方法 ※第三者評価未実施のため学校関係者評価委員会について記載		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 学校ホームページに掲載 https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou		
（備考）		

c）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 学校ホームページ　https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou